

報道関係者各位
プレスリリース

2020年1月27日

統合認証管理アプリケーション『ROBOT ID (ロボットアイディー)』が、 FIDO2 認定を取得

営業支援・業務支援クラウドコンピューティングカンパニーのナレッジスイート株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 稲葉 雄一、東証マザーズ上場:証券コード 3999)は、生体認証などの次世代認証の標準化を提唱する業界団体 FIDO (ファイド) アライアンスが国内ではじめて開催した相互接続性試験に参加し、このたび FIDO2 認定を取得したことをお知らせします。



FIDO アライアンスはセキュリティとユーザーの利便性の両立をめざし、公開鍵暗号方式を活用したシンプルで堅牢な認証技術の仕様策定と認定プログラムの標準化、そして普及に努めている非営利団体です。この FIDO アライアンスが推進する認証技術の一つである「FIDO2」は、生体認証デバイスなどを利用して、ウェブブラウザを通じたオンラインサービスへの安全なログインを実現する新しい規格です。

当社は、『Knowledge Suite (ナレッジスイート)』や『Shelter (シェルター)』と連携する IDaaS (Identity as a Service) 『ROBOT ID (ロボットアイディー)』を「FIDO2」方式による認証に対応させ、煩わしいパスワード入力をすることなく PC・スマートフォンに搭載された指紋・顔認証器を用いての生体認証等を実現可能としてまいりましたが、今般 FIDO2 認定を取得したことにより、同じく FIDO2 認定を取得した他社の生体認証デバイスなどとの接続が担保されることとなります。

ストレスなく利便性の高いセキュリティサービスを通じて、更なる業務効率の改善や生産性向上を支援し、お客様のデジタルトランスフォーメーションを推進してまいります。

■FIDO アライアンスについて

FIDO (Fast IDentity Online) アライアンスは、セキュリティと利便性の両立をめざすため、2012年7月に設立され、2013年2月に正式に発足したグローバルな非営利団体です。堅牢な認証技術に相互運用性が確保されていない状況を改善し、ユーザーが多くのIDとパスワードを覚えなければならないという煩わしさを解消することを目的としています。FIDO アライアンスは、認証におけるパスワード依存を軽減するために、オープンで拡張性と相互運用性のあるシンプルで堅牢な「FIDO 認証」を標準化することで、オンラインサービスの本質に変革をもたらします。

■FIDO2 について

FIDOとは「高速なオンラインID認証」を意味するFast IDentity Onlineの略語であり、従来のパスワード認証に代わる生体認証などを利用した新しい認証技術です。

FIDO2を構成する要素の一つにWeb Authentication (Web Authn) という仕様があり、これは2019年3月4日にW3C (ワールド・ワイド・ウェブ・コンソーシアム) によりインターネットの標準規格として認められています。

<https://www.w3.org/TR/webauthn/>

◆『ROBOT ID (ロボットアイディー)』とは？

企業で利用される多くのアカウントを一括管理するために生まれた統合管理ソフトウェアです。たくさんのビジネスソフトウェアで利用されるID/パスワードも、『ROBOT ID』を使えばたった1つに統合することができます。

<4つの特徴>

- シングルサインオンでいくつものソフトウェアに簡単ログイン！
- 「FIDO2対応の生体認証」「多要素認証」による高い安全性！
- フレキシブルに設定できるアクセス権限とセキュリティレベル！
- CSVファイルで大量の情報をエクスポート/インポート！

【ナレッジスイート株式会社 概要】

東京証券取引所マザーズ上場 証券コード：3999

本 社 ： 東京都港区虎ノ門3丁目18-19

設 立 ： 2006年10月23日

事業内容：クラウドコンピューティング形式で提供されるグループウェアを含むSFAやCRM等の営業支援システム開発・販売

代 表 者： 代表取締役社長 稲葉 雄一

U R L： <https://ksj.co.jp/>

【本リリース/取材等に関するお問い合わせ】

TEL：03-5405-8111/FAX：03-5405-8112

E-Mail：info@ksj.co.jp

ナレッジスイート株式会社

柳沢/高橋